

下槻瀬地区防災マップ 東地区

- 【凡例】下槻瀬地区共通**
- 避難経路
 - 消 消火栓
 - 消 消火器
 - AED AED設置施設
 - 車両通行不可
 - × 危険箇所
 - × 水害危険箇所
 - 40 防火水槽
 - 防災倉庫
 - 水道
 - 公衆電話
 - トイレ
 - スピーカー

緊急連絡先
三田市災害対策本部 (市役所)
TEL 079-563-1111
消防署 (火災・救急)
TEL 119

- 非常持ち出し品 (避難する時に持ち出すもの)**
- メガネ、補聴器、入れ歯、盲点飲んでいる薬
 - 懐中電灯、携帯ラジオ
 - 現金 (小銭が貴重)、貴重品
 - ヘルメット、防災頭巾、運動靴、軍手
 - 手帳の電池、携帯充電器
- 備蓄品 (避難生活に備えて家などに蓄えておくもの)**
 3日以上の備蓄は必要!
- 飲料水 (1人1日3リットル分の水は飲料用に必要であると言われていいます)
 - 飲料 (乾パンやクラッカー、缶詰 (保存期間が長く、火を通さなくても食べられるもの)、レトルト食品、ナイフ、缶切り、粉ミルク・ほ乳びん (赤ちゃんがいる場合))

災害用伝言ダイヤル

大災害発生時は電話利用が殺到し、電話がつながりにくい状況になることがあります。このような場合は、「災害時伝言ダイヤル」が開設され、被災地やその他の地域の人々との間で伝言の録音・再生をすることができます。

伝言を登録する
 [171]にダイヤル ▶【1】▶ (市外局番) 000-0000

伝言を聞く
 [171]にダイヤル ▶【2】▶ (市外局番) 000-0000

※各携帯電話会社の災害用伝言板もあります。

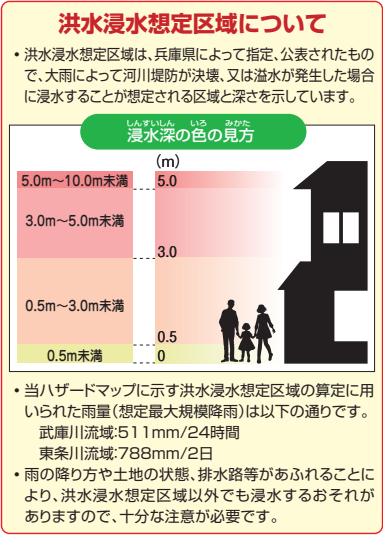
我が家の緊急避難場所

我が家の避難のタイミング

緊急連絡先

連絡先	電話番号

- 土砂災害**
- 土砂災害警戒区域(土石流)
 - 土石流危険渓流
 - 地すべり危険箇所
 - 土砂災害警戒区域(地滑り)
 - 土砂災害警戒区域(急傾斜地)



雨の強さと降り方 (1時間降雨量)

20~30mm未満	30~50mm未満	50~80mm未満	80mm以上
強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
どしゃ降り。傘をさしていてもぬれてしまうほどの雨で、小さな川があふれ、けがの心配があります。	激しい雨。山崩れ、けがの心配が起る。道路規制も行われます。避難の準備を。	滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。中小の川は増水はみだし、水害発生のおそれが高まります。	思わしくなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。大規模な災害が発生するおそれが高く、最悪な備蓄が必要です。

こんなときは赤信号 土砂災害の前ぶれ

大雨のときは地盤がゆるみ、土砂災害の危険性も高まります。次のような状態に気づいたら、すみやかに避難しましょう。また、市役所に通報してください。(TEL:563-1111)

- がけに亀裂が入る。がけから小石が落ちてくる。
- 川が濁ったり、流木がまざり始める。
- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。
- 斜面から水が噴き出る。がけからでる水が増える。
- 斜面にひび割れができる。
- 地鳴りの音が聞こえてくる。

いつ避難するの?

地震が発生したら

- 3秒 地震だ!** ●落ち着く ●身をかくす
- 3分 揺れがおさまった** ●避難を開始 ●家族はだいたいようぶか ●車で逃げない ●ラジオをつける ●火元の確認 ●靴をはく
- 3時間 みんな無事か** ●余震に注意 ●隣所で助けあおう ●ブロック壁やカレンキに近づかない ●消電、ガス漏れに注意
- 3日 無理はしない** ●水・食料は備蓄でまかなう ●行き先メモを玄関に ●災害情報入手 ●こわれかけた家に入らない

区避難所 (屋外)
 下槻瀬公会堂

羽束スポーツ公園

